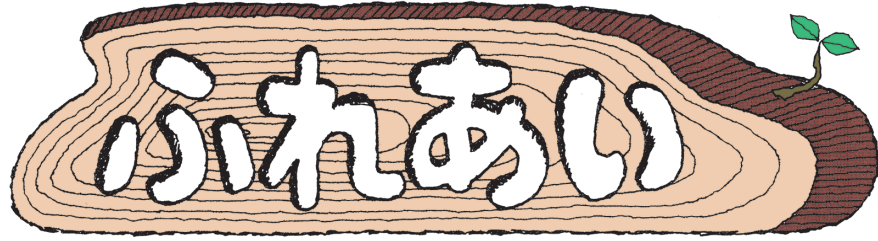


われわれの病院・診療所は  
働くひとびとの医療機関である

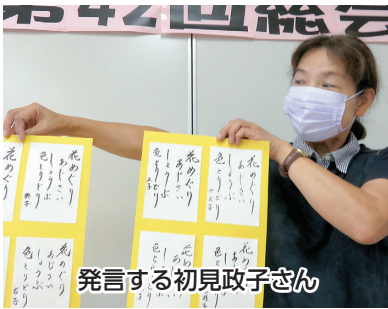


船橋二和病院ホームページアドレス  
http://www.futawa-hp.jp



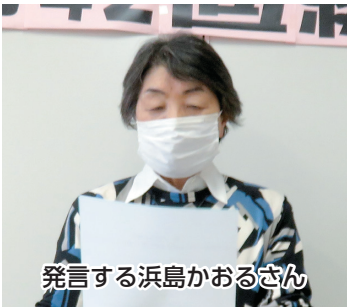
船橋二和病院  
船橋二和病院健康友の会  
〒274-0805  
千葉県船橋市二和東5-1-1  
TEL 047(448)7111(病院)  
TEL 047(449)4417(健康友の会)  
発行責任者 宮野 暁  
月一回発行 1部 50円

# 第42回 船橋二和病院健康友の会 総会 笑い!拍手!熱気! コロナ禍をのりこえ・健康増進・元気よく活動し 安心のまちづくりをすすめ9,000人の友の会を!!



発言する初見政子さん

法典地区の初見政子さんから8月を除き毎月「ペン字教室」はほぼ毎月「散策・ウォーク」「ポッチャー」を行なっています。5月15日の里見公園散策に24人参加。「こんなに楽しく、みんないい人なので入ります」と入会の経験などを発



発言する浜島かおるさん

言されました。松が丘地区の浜島かおるさんは、2020年10月から町会、知り合いに呼びかけ万歩計をつけ「歩こう、歩こう」運動に66歳から87歳までの55人の方が参加して、健康で暮らせるまちづくりをすすめている経験について発言がありました。

二和地区の齋藤文世さんは、若い人が参加する友の会にするために「健康友の会」を知ってもらおうと、新しい住宅40軒に宣伝活動



発言する山崎ミサヲさん

大穴・三咲地区の山崎ミサヲさんは、趣味を活かした活動で一年間継続的に関わりをもち、地区の活動に参加して、役員を引き受けてくれるまでの経験が報告されました。

事務局の浜島稔さんは「なくそう公害、守ろう地球環境」について発言されました。

丸山地区の小川正光さんから、高齢者訪問をすすめる、安心の地域づくりに取り組んでいる経験が語られました。訪問した後に亡くなった会員さんを通して、緊急連絡先を記入した「SOS」カードなど検討していることが報告されました。

白井地区の池田誠治さんは、白井地区の一年間の活動と課題について発言。担い手づくり、世話人を増やすために24人の会員を増やす決意が語られました。

## 元気がもたらえた7人の方の発言



松隈院長 宮野事務局長

第1は、「憲法9条改憲NO!」「核兵器廃絶」の取り組みです。プーチン大統領は、ウクライナ侵略で核兵器を使用すると脅しをかけています。こうした状況で日本政府に「核兵器禁止条約」に署名、批准させる取り組みを強めること、「憲法9条では国は守れない」「国連

は無力」などと自民党、維新の会などがめざす憲法9条改憲を阻止する取り組みです。第2は、誰もが安心して住み続けられるまちづくりの取り組みです。地区を中心に地域での相談の窓口としての「いのちの相談所ポスター」の貼り出しをさらにすすめます。高齢者訪問に取り組み、安心の地域づくりをすすめる取り組みです。

第3は、健康づくりの取り組みです。自粛生活が続く健康を害さないで生き生きとした生活を送るため、「健康チャレンジ」ヘルスプロモーションの取り組みをさらにすすめます。第39回保健大学を開催し、健診受診率の向上を

5月21日(土)、二和公民館・講堂で船橋二和病院健康友の会第42回総会を開催しました。地区代表、事務局中心に58人が参加しました。松隈英樹院長、大山由紀子総師長、宮野暁事務局長が参加されました。広瀬隆信会長の挨拶のあと、松隈院長、大山総師長、宮野事務局長から挨拶をいただきました。笑いあり、拍手あり、熱気あふれた総会となりました。

第4は、社会保障改悪・阻止・改善の取り組みです。岸田政権が進める「全世代型社会保障改革」を阻止する運動を広げます。第28回社会福祉学校を開催します。「何でも相談会」「税金相談会」「福祉・減額制度学習会」を実施します。

第5は、頼りになり、信頼される病院にするための活動です。移送・生活支援サービスの充実をめざします。病院との懇談会では病院のリニューアルに意見や要望を反映させる取り組みです。

第6は、自然災害対策を強化する取り組みを行います。第7は、コロナ禍をのりこえ若い人が参加する

「入ってよかった」「楽しい」と実感できる友の会、担い手を増やす取り組みです。ウォーキング、健康体操、散策など野外活動などに取り組む、友の会活動をすすめる、9000人の友の会をめざす取り組みです。

第8は、7月に行なわれる参議院選挙は投票に参加する取り組みです。事務局長の報告を受け、7人の方から元気が出る発言をいただきました。

特別決議(案)を採択しました。最後に副会長の稲田悦郎さんから退任のことばをいただき、閉会となりました。

2022年度役員体制

会長	広瀬 隆信
副会長	庄子 せつ子
事務局長	岡本 功
事務局次長	田勢 利久
	鈴木 トミ子
	田中 タエ子
	佐藤 アツ子



### 手配りボランティア募集

散歩気分が健やかに。

**募集要項**

- 当紙(友の会ニュース「ふれあい」)をお住まいの地域で配っていただける方
- 毎月初め10部程度

友の会は手配りボランティアによって支えられています。

**ご協力をお願いします!**

連絡先: 047-449-4417 (友の会事務局)

# いき友の会活動

## 手配り者さん、

### ご苦労さまです!

台 区  
根 高 地



中、何度も脱線しながら和気あいあいと進み、食事を楽しみました。食後は皆さんの趣味などを聞き交流しました。いまだコロナ禍で規制はあるものの、皆さん色々な事で楽しんでいる様子が伝わりました。こういった話の中にもアイデアが詰まっていて、地区の集まりでも活かせたらと思います。

5月13日(金)高根台アートルで2021年度のご苦労さん会を行いました。友の会体はぐし体操でまずは体を温めます。この体操は地区役員会終わりでも行っています。とても良い運動になります。组织部・若尾さん編集

自己紹介から始まり、途

近藤理知子

# 私のアイドル



長男 凱音(かいと) 2歳、  
長女 湍音(みおん) 11カ月です。  
『慎重な兄と大胆な妹。見ていてとても楽しい日々です。これからますます仲良く、すくすく成長していったね。』

## 仲間も増えた!

### 里見公園のバラ園

法典地区



5月15日(日)さわやかな陽気の中、24名参加で市川市の里見公園のバラ園に行ってきました。

馬込駅前に集合で予約の2名が欠席。それが、おばさんパワーで通りかかったお友達に声掛けが始まりました。運動公園に行く予

定だったIさんとTさんを誘って一緒に電車に乗せちゃいました。

国府台駅に到着し、江戸川土手沿いをスカイツリー横手に歩き始めると、風も心地よくおしゃべりが弾みました。

途中、アメちゃんタイム(飴玉の配給)で一休みして30分ほどで里見公園に着くと満開のバラが迎えてくれました。クイズを配って、自由行動&ランチタイムで一時間半とりました。

最後にみんなでクイズの答え合わせです。100点が2名、90点が10名以上で皆さんとても良い成績でした。すると一人からなんと正解でないのか質されまし

## アンデルセン公園で

### 春のお花見ウォーク

芝 区  
高 西 地



西高芝地区の久しぶりのレクリエーションで、お馴染みのアンデルセン公園へ。なかなか日程の都合つかず参加者は4名でした。当日はあやしい雲行きで、折り畳み傘を忍びせて出発し、現地到着してからは帰ってくるまでずっと傘を

差したままの天気でした。公園入口でピースフレンズの方々と久々に出会い、懐かしさと嬉しさ一杯の気持ちになりました。食事は黙食を貫き、マスクをしてからはずっとおしゃべりしながら散策を楽しみました。

ストック、マーガレット、チューリップ、ジギタリス、金魚草等々、時季の花々が彩りを見せ写真映えします。ハンカチの花は木々になく、濡れた白い花が哀れにも地面にこぼれ落ちていました。小雨のせい、以前に行った時よりもお花たちが淋しげでしたが、参加者から楽しかった、良かったとの声を聴き、喜んで

## なるべく整形外科的な雑談(22)

(前号より続き)

よく、怒ると叱るは違うのだ、と、叱ることを肯定する人も多いようですが、果たしてそうでしょうか。ふち切れて(少なくとも相手側からはそう見える)、恐怖感を与えて相手を操作しようとする態度に何らかわりはありません。そんな態度で迫ってくる人を尊敬も信頼もできるはずがない。即ち、何も学ぶことができないのです。自分を信じてくれていると感じられる人の言葉だけが、真に心に響くのではないのでしょうか。

伝えたことを穏やかに言葉で伝える。何が問題で、どうすれば解決に向かうのか、協力して考える。そんな態度で接すればよいのであって、怒鳴りつける必要など、1ミリもないでしょう。真の目的を考えてみればわかります。どうの音も出ないほど相手を打ち負かして泣かすことではなく、

協力して物事に向かい、より良い状態を築くことにはずです。怒鳴り散らしても相手の勇気づけをしようとするだけで、何ら良い方向に向かっているのには明らかです。誰かが言っています。『何か言うのであれば、物事が良い方向に進むように意識しましょう。その言い方も含めて』と。

論点が少し変わりますが、怒りの感情を抱くとき、果たしてそれは正当なものかも考える必要があります。アドラーの言う、課題の分離ができていないか、と云うことです。その怒りは他者の課題に踏み込んでしまっているためのものではないか、と考える必要があるでしょう。

親子関係でも、まず、両者が対等な横の関係であると認識する必要があります。そのうえで課題を分離し、勇気づけを行い、見守って、いつでも協力できることを伝える努力を怠っては

最後に、とある親の、子どもに対する決意を述べた文章を紹介します。褒めるも叱るもなく、信頼して見守り、いつでも協力する準備はできているよ、と発信する。そして、生きていくだけだけで幸せだよ、と伝え続ける。そんな親に私はなりたい。

## 新緑を浴びて散策!

### アンデルセン公園

二和地区

さわやかな風薫る5月24日、晴天に恵まれ12名で散策しました。91歳のお父さんと娘さん、ご夫婦で参加された方々4名が初参加でした。バラ園ではほのかなバラの香りが鼻をくすぐり、ヤマボウシの白い花、キンギョソウなど季節の草花が目を楽しませてくれます。外での久しぶりなお弁当時間は身体の五感を満開状態にしてくれます。食後

は恒例の「糖尿病だよお母さん」「ボケない音頭」などの替え歌に大笑い。健康友の会ならではの「ためになる気をつけようシリーズ(?)」も教訓的でした。

コロナ禍はまだまだ油断はできませんが、きちんと感染予防をしつつ、楽しく語り、きれいな風景を見て、心も体もリフレッシュすることが免疫力を高めることになりませぬ。企画し



お世話をしてくださった役員の皆様にも大きく感謝です。田崎元子

## 年会費納入のお願い

前年の7月にご入会いただいた方は、年会費納入の時期です。また、それ以前にご入会の方でも、年会費の納入をお願いいたします。

・ふたば診療所友の会コーナー  
(月)金/10時~12時  
友の会事務所  
(月)金/10時~16時  
で受け付けます。

お問い合わせは友の会事務所まで。納入の際は会員証をお持ちください。

また、お近くの友の会役員がお訪ねする場合がありますので、よろしく協力ください。

友の会事務所  
☎047-449-4417

整形外科 大井康二医師